

NTTの環境保護の軌跡

1991年	4月 環境問題対策室設置
	7月 地球環境保護推進委員会設置
	10月 NTT地球環境憲章制定
	地球環境保護対策基本プログラム制定
	NTT地球環境憲章に則した実施項目と行動計画目標を設定
1992年	3月 地球環境保護対策詳細プログラム制定
	基本プログラムに基づく実行レベルの環境保護対策をプログラム化
1995年	5月 環境セルフチェックを制度化
1997年	7月 グリーン調達ガイドライン制定
	10月 トータルパワー改革(TPR)運動開始
	11月 課題別委員会設置
	CO ₂ 削減、PCB保管、廃棄物処理等重要課題に対応する専門委員会
	資材調達部(当時)がNTT最初のISO14001認証取得
1998年	2月 「2010年に向けた電力エネルギー削減ビジョン」策定
	9月 アイドリング・ストップ運動開始
	11月 第15回地球環境保護推進委員会
	再編後のNTTグループ環境方針と推進体制について議論
1999年	7月 再編成 (再編4社は、地球環境憲章及び主要施策を継承)
	地球環境保護推進委員会設置
	8月 グリーン調達ガイドライン改定
	9月 第1回 NTTグループ地球環境保護推進委員会
	「NTTグループ・エコロジー・プログラム21」制定
2000年	2月 NTT西日本地球環境憲章制定
	環境指針制定
	3月 地球環境保護行動計画目標制定
	実行管理プログラム編成
	10月 建物グリーン設計ガイドライン改定
2001年	3月 通信機器グリーン調達のためのガイドライン制定
	ダイナミックエコマークの制定
	7月 環境会計導入
	11月 ダイナミックエコマーク認定商品(OFISTAR B6000)販売開始

国内外の動向

1991年	4月 経団連「地球環境憲章」制定
1992年	6月 地球サミット(リオデジャネイロ)・リオ宣言採択
1993年	11月 環境基本法制定、公害対策基本法廃止
1994年	3月 気候変動枠組み条約発効
	12月 環境基本計画閣議決定
1995年	3月 気候変動枠組条約第1回締約国会議(COP1)開催
1996年	9月 国際規格ISO14001発行
1997年	6月 廃棄物処理法改正(全産業廃棄物へマニフェスト導入)
	12月 COP3(京都会議)開催
1998年	6月 「エネルギー使用合理化法」改正
	10月 「地球温暖化対策の推進に関する法」制定
2000年	3月 環境庁「環境会計ガイドライン」公表
	4月 「容器包装リサイクル法」完全施行
	6月 「循環型社会形成推進基本法」制定
	11月 COP6(ハーグ)開催
2001年	4月 「改正廃棄物処理法」 「改正リサイクル法」 「家電リサイクル法」 「グリーン購入法」 } 等施行
	10月 COP7(マラケシュ)開催
2002年	3月 「地球温暖化推進大綱」制定